

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 1 区分
 【発行日】平成20年2月21日(2008.2.21)

【公開番号】特開2002-188940(P2002-188940A)
 【公開日】平成14年7月5日(2002.7.5)
 【出願番号】特願2000-389916(P2000-389916)
 【国際特許分類】

G 0 1 D 5/36 (2006.01)

G 0 1 B 11/00 (2006.01)

G 0 2 F 1/13 (2006.01)

【 F I 】

G 0 1 D 5/36 A

G 0 1 B 11/00 C

G 0 2 F 1/13 5 0 5

【手続補正書】

【提出日】平成19年12月28日(2007.12.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の画素からなる光変調素子と、該光変調素子に電圧を印加する駆動部と、前記光変調素子に光を照射する投光器と、光変調素子に照射された光の透過・散乱光を受光する受光器とからなる測長器。

【請求項 2】

前記駆動部に駆動電圧を変化させる制御手段を備え、該駆動電圧を変化させることにより、信号波形の高さ及び又は幅を調節することを特徴とする請求項 1 に記載の測長器。

【請求項 3】

駆動部の制御手段が画素毎に電圧を制御する請求項 1 又は 2 に記載の測長器。

【請求項 4】

光変調素子が液晶表示パネル又はエレクトルミネッセンス(EL)である請求項 1 から 3 のいずれかに記載の測長器。

【請求項 5】

液晶表示パネルが、複屈折型液晶素子、透過散乱型液晶素子、TN(ツイステッドネマチック)液晶、STN(スーパーTN)液晶、強誘電性液晶素子、反強誘電性液晶、高分子分散型液晶、導電性等の高分子材料、色素材料、フォトニック結晶、非線型材料である請求項 1 から 4 のいずれかに記載の測長器。

【請求項 6】

請求項 1 から 5 のいずれかに記載の測長器を変位検出器又は位置検出器として構成した装置。

【請求項 7】

請求項 1 から 5 のいずれかに記載の測長器と、測長器の動作画素の位置を記憶する記憶部と、該記憶部で記憶された位置に被対象物を移動させる移動手段を備えてなる装置。